

【2024年度 事業報告】

- ★4月 05日 ジャパンカウンセラーズと春季講演会打ち合わせ
- ★4月 11日 アッヴィ合同会社広報部石川氏と事務所にて面談
- ★4月 26日 内閣府期成改革推進室とアレルギー疾患対策オンラインによる意見陳述
- ★4月 30日 NHK報道局科学文化部絹川千晴氏と紅麹関連で食物アレルギーと食品表示についてオンライン面談
- ★5月 09日 国民をアレルギー疾患から解放する科学と未来の研究会 5月限を開催
- ★5月 20日 協和キリン(株)と事務所にて面談
- ★5月 24日 オーストラリア HCP ギブス好美氏と事務所にて国際的アンケート協力要請に関わる面談
- ★5月 26日 第96回講演会「専門医が伝えるアレルギー治療の進化」を会場・オンラインにて開催。理事会同時開催。【後援: 厚生労働省・東京都・千葉県・独立行政法人環境再生保全機構・公益社団法人日本医師会・公益社団法人日本アレルギー協会・一般社団法人日本アレルギー学会・一般社団法人日本小児アレルギー学会・公益社団法人日本皮膚科学会・日本臨床皮膚科医会】

【第一部講演】

- 講演1 「新時代を迎えたアトピー性皮膚炎治療」
ひふのクリニック人形町院長 東京慈恵会医科大学客員教授 上出良一先生
- 講演2 「小児アレルギー疾患とアレルギーマーチ ~食物アレルギーへの適切な対応~」
杏林大学医学部小児学教室主任教授 成田雅美先生
- 講演3 「ぜんそくとの上手な付き合い方」
千葉大学大学院医学研究院アレルギー・臨床免疫学教授 中島裕史先生

【第二部Q&A】

- [司会] 喘息部門 安藤・間診療所所長 坂本 芳雄先生
- アトピー性皮膚炎部門 東京通信病院皮膚科客員部長・あたご皮フ科副院長 江藤 隆史先生
- 小児・食物アレルギー部門 帝京大学ちば総合医療センター第三内科(呼吸器) 教授 山口正雄先生
- ★6月 06日 ダイキン工業株式会社と事務所にて面談 (J-Breath より)
- ★6月 08日 2024年度第24回総会開催
- ★6月 09日 東洋経済新報社より7月1日発行予定の『週刊東洋経済』掲載予定の、アトピー性皮膚炎の新たな治療が広まりにくい医療の構造問題について、患者会として取材協力
- ★6月 19日 衆議院第二議院会館 田畠裕明議員へ「要望書」を手交する
- ★6月 20日 J-Breathの事務所を訪問し遠藤理事長、事務長と協働活動について面談
- ★6月 23日 講演会を語ろう 小児・食物アレルギーおしゃべりカフェ開催
- ★7月 02日 事務所にてアッヴィ合同会社と打ち合わせ、及び時事通信社記者の取材を受ける
- ★7月 11日 事務所にて国民をアレルギー疾患から解放する科学と未来の研究会開催
- ★7月 21日 食物アレルギー名古屋事業部と打ち合わせ、マルホ㈱主催:後援日本皮膚炎学会岩手地方会のアトピー性皮膚炎市民公開講座in盛岡にて患者の立場から講演とパネルディスカッションに参加
- ★7月 25日 日本医療政策機構 山下氏他3名が来所されインタビューを受ける
- ★7月 28日 食物アレルギー名古屋市の事例について新規議業検討、医療国際フォーラムに参加
- ★7月 30日 東京都アレルギー疾患対策検討委員会へ委員として参加
- ★8月 08日 国民をアレルギー疾患から解放する科学と未来の研究会開催
- ★8月 18日 食物アレルギーおしゃべりカフェ開催
- ★8月 21日 シンガポールにて GA PA 免疫介在性疾患ラウンドミーティングに参加
- ★8月 24日 ぜんそくおしゃべりカフェ 黒木先生をオブザーバーとして開催
- ★8月 25日 アトピー性皮膚炎おしゃべりカフェ開催
- ★8月 26日 マルホ(株)と面談
- ★8月 27日 ノバルティスファーマ(株)と面談
- ★9月 12日 サノフィ(株)と面談
- ★9月 22日 マルホ(株)札幌市民公開講座でアトピー性皮膚炎患者として講演
- ★10月 06日 ノバルティスファーマペイシェントアドボガシー担当とAD患者とのオンライン面談
- ★10月 09日 マルホ(株)と事務所にて、国民をアレルギー疾患から解放科学と未来の研究会について懇談
- ★10月 18日~20日 京都国際会館にて第73回日本アレルギー学会学会展示に患者の声を届ける会として出展し友の会活動紹介を行った

★11月10日 創立55周年記念特別講演会「アレルギー治療の軌跡と進化・希望の未来」をワム会議室神田会場とオンラインにて開催。

【後援：厚生労働省・東京都・千葉県・独立行政法人環境再生保全機構・公益社団法人日本医師会・公益財団法人日本アレルギー協会・一般社団法人日本アレルギー学会・一般社団法人日本小児アレルギー学会・公益社団法人日本皮膚科学会・日本臨床皮膚科医会】

【第一部講演】

講演1 「アレルギー性鼻炎の重症化ゼロを目指して」

千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室 准教授 米倉修二先生

講演2 「気管支喘息の最新治療 2024」

埼玉医科大学呼吸器内科 中込一之先生

講演3 「小児の食物アレルギー診察 ～治療し予防できる時代～」

国立研究開発法人 国立成育医療センター アレルギーセンター総合アレルギー科診療部長 福家辰樹先生

講演4 「アトピー性皮膚炎の病態と治療」

日本医科大学皮膚科大学院 教授 佐伯秀久先生

【第二部Q&Aの病態A】

〔司会〕ぜんそく部門:安藤・間診療所所長 坂本 芳雄先生

アトピー性皮膚炎部門 東京通信病院皮膚科客員部長・あたご皮フ科副院長 江藤 隆史先生

小児部門 帝京大学ちば総合医療センター第三内科(呼吸器) 教授 山口正雄先生

★11月20日 厚生労働省を訪問し、鶴田がん・疾病対策課長及び課長補佐と懇談

★11月28日 第23回製薬協フォーラムが経団連にて開催され参加

★12月02日 患者・市民大集会ー患者の声を届けようーに参加、展示ブースを設置

★12月08日 四谷主婦会館で開催された、乳がん患者団体ブーゲンビリアの講演会にパネリストとして参加

★12月16日 環境再生保全機構連絡会のオンライン会議に参加

★1月14日 新年会開催

★2月01日 福岡市で開催されたアトピー性皮膚炎治療研究会第30回シンポジウムに患者の立場から講演

★2月16日 実践講座とおしゃべりカフェ小児・食物アレルギー部門開催

★2月17日 NHK記者が高額療養費問題で事務所にて、当会の見解及び今後行動について取材を受けた 実際例として患者会員を紹介しオンラインで取材に応じた

★2月22日 実践講座とおしゃべりカフェぜんそく部門開催

★2月23日 実践講座とおしゃべりカフェアトピー性皮膚炎部門開催

【その他通年事業】

★月刊誌「あおぞら」・「あおぞらWeb版」を毎月発行し、会員等への最新治療の情報提供を実施。

★電話・メール・オンライン等による療養相談が年間138件あり、相談に対し、ピアカウンセリング、患者の立場からの助言、専門医の紹介などの対応を実施。

★講演会での講演内容を希望者に動画で配信し、当日不参加者や再視聴希望者にも専門医の講演を届けた。

★ホームページ・Facebook・X・インスタグラムの更新を随時行い、喘息やアトピー性皮膚炎・食物アレルギーに悩む多くの方に最新情報と当会活動等を発信。

★メールマガジン「あおぞらクラブ」を毎月発行し、多くの方に情報提供を行なった。

(メールマガジン会員 2024/3現在 620名)

★イオン主催の「黄色いレシートキャンペーン」の参加を継続。

★ぜんそく委員会・アトピー性皮膚炎委員会・小児食物アレルギー委員会を定期的に開催し、各疾患ごとの患者の実態やニーズを把握し、当会活動の企画・運営を行った。

★国民をアレルギー疾患から解放する科学と未来の研究会を8月以降毎月開催し、患者の課題を3つに整理し、解決策への論理展開と解決への道について検討した。